

調達管理番号・案件名
25a00092_アジア地域水道事業体成長支援プラットフォーム活動(アジア・アフリカ)に関する情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランプサム型))

質問と回答は以下のとおりです。

2025年4月18日

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	16	第4条2. 第一回現地業務 (1)ステークホルダー調査、TICA調査	「ケース事業体の訪問先は、～タイから移動して情報収集しやすい国を3カ国選定する」とあります。 3か国及び調査工程により価格が変わるため、入札(価格競争)には馴染まず、また自由な提案を阻害するとも考えられます。還元すると、公正な競争とならないと考えられます。 ついては、想定している3カ国、想定する事業体や研修機関についてご教示いただくことをご検討いただけるでしょうか。あるいは、別見積もりまたは定額計上とすべきことをご検討いただけないでしょうか。	公正な競争を確保するため、旅費(航空賃)は定額計上とさせていただきます。 具体的には「現地渡航回数:延べ6回」の内、3回を周遊便(タイに追加して3か国)の想定で合計230万円の定額計上と致します。 このため、周遊する3各国に関してはプロポーザルにてご提案ください。
2	17	3.第二回準備業務	実施期間が、2025年10月中旬～11月下旬と記載がありますが、 2025年9月中旬～10月下旬の間違いではないでしょうか。 <理由> ①前後の業務の実施期間をふまえ (第一回現地業務は8月下旬まで、第二回現地業務は11月中旬から、のため) ②第二回準備業務のとりまとめであるインテリムレポートの期限が2025年10月のため	当該の第二回準備業務は、第一回現地業務(2025年7月下旬～8月下旬)を踏まえた取り纏め業務および第二回現地業務(2025年11月中旬～12月中旬)の準備を目的とした業務を想定しており時期に関しては、上記の期間中に行うことを想定しており2025年9月～11月上旬の期間であれば、業務時期に関しては2025年10月中旬～11月下旬に限定するものではなく、応札者の提案を受けるものと致します。
3	28	第3章 (2)業務量の目途	「現地渡航回数:延べ6回」とあります。これは、従事者3名×渡航2回=計6回の想定でしょうか。	ご理解の通りで相違ありません。
4	29	第3章 (5)対象国の便宜供与	執務スペースについて、第一回、第二回渡航ともに、受注者側にて費用計上(会議室借上等)することを想定されていますでしょうか。	実施機関等での執務は想定されておらず面談相手先の会議室での協議や会議開催などがメインであるため、執務スペースの確保は必要ない想定です。準備会合のみ会議室借上を想定しております。

以上